

清水の

## 豪援隊かわら版



清水ヒデキ

豪援隊隊長・

弁護士・移民コンサルタント  
(MARN: 9900985)

「オーストラリアから日本を援けよう」と豪援隊発足。16歳に単身オーストラリアに留学。その後ボンド大学卒業後、QLD州弁護士資格取得。長年に渡り、日本人ならびに日系企業、世界各国のクライアントのコンサルタント業務に従事。

## 今月のQ&amp;A

Q1 食パンマンの顔は何枚切りなんですか？

A1 何枚切りだろうが、彼は二枚目です

Q2 お友達に半身浴を薦められ、やってみましたがうまく行きません。鼻や耳にお湯が入ってしまいます。右半身ですか？左半身ですか？困っています。

A2 下半身です。左右ではありません。みぞおちの下辺りまでお湯につかれればOKです。

Q3 皆さんの座右の銘は何ですか？僕は右が0.8、左が0.5です！

A3 左右の目ですか？左1.2 右1.0くらいだと思いますけど・・・

(ヤフー知恵袋からの迷回答より)

## &lt;今月の視点&gt;

## 「イースター」

4月ですね。日本ですと桜の季節ですが、オーストラリアはすこしずつ涼しさを感じる季節となってきました。この時期は丁度こちらはイースターとなります。キリスト教における復活祭としてのお祝いですが、そのお祝いの内容も宗派の違いでかなり異なるようです。

そこで、今回はイースター豆知識をご紹介します。

1. イースターは毎年日付けが変わり、その日付は「春分の日の後の、最初の満月の次の日曜日」と決められている。具体的には3月21日から4月24日の間。
2. シンボルとなっているのは「イースターエッグ」と「イースターバニー」。それぞれの意味合いとして、イースターエッグ、すなわち卵は誕生、生命、復活の象徴とされ、イースターバニーは多産、繁栄を意味しているといわれる。
3. モアイ像で有名なイースター島との関係は、1722年に、初めてこの地を訪れたオランダ人のヤコブ・ロッゲフェーン (Jacob Roggeveen) が、イースターサンデーの日にこの島に到着したことを記念して「イースター島」と名付けたと言われている。
4. 英語では Passion of the Christ、この場合の Passion は情熱等の意味ではなく、「受難」を意味する。
5. イースター当日は日曜日の1日だけだが、注意したいのは、イースター前後、お店や役所などが休みになることもあるので、旅行等の際には確認が必要。

この時期ばかりは、こちらの人も普段行っていないような人も教会に行ってお祈りをするようです。

Jesus said to her, "I am the resurrection and the life. He who believes in Me, though he may die, he shall live." And whoever lives and believes in Me shall never die. Do you believe this? "

John 11: 25,26

## &lt;今月の注目記事その1&gt;

457 visas 'a form of slavery': Sheldon 18 Mar 2013

「457ビザは一種の奴隷」シェルドン氏語る

ビジネススペクテーター紙 2013年3月18日付け

<http://www.businessspectator.com.au/news/2013/3/18/politics/457-visas-form-slavery-sheldon>

オーストラリア労働党副会長である Tony Sheldon 氏が、457ビザを用いて外国人労働者を雇用するのは「人身売買」であり「一種の奴隷」であると The Australian 紙に語ったということが報じられていました。

最近 457ビザに対する風当たりがかなり強くなっています。それもそのはず、オーストラリア経済は「強い資源業界」と「不景気なその他」という2層構造。特に小売、サービス業に関しては、かなり厳しい状況が続いているのが現状です。そのため、今の政府が9月に控える選挙の基盤固めとして力を入れているのが失業率のコントロールということになります。現在今年の2月までの失業率は5.4%で、まずまずの状況を維持していると言えます。しかし、今後9月の選挙の向けて失業率を抑えるためには、自国民がもっと雇用されるようにしなければいけない、そしてそのためには457ビザの取得を制限するべきだという短絡的な考えを言い出す議員もいるわけです。

QLD州をはじめ、他のいくつかの州においても労働党離れがすでに見られ、QLD州においては政権交代後に公務員の大幅な人員削減が行われました。これは、労働者保護という名目で必要もないのに雇用しすぎた労働者の数を正常化する必要があるために行われたことで、9月の選挙の結果如何では、そういった無駄の排除が州レベルのみではなく国のレベルで行われるのではないかと考えられます。

どちらにしても、457ビザをスケープゴートとするこの論調はしばらく続くように思われます。これに対しては、移民業界からはかなりの反発の意見が上がってきているのが実情です。実際に今年7月に導入されるであろう改正に関しても、選挙受けを狙って、今までよりもかなりハードルがあげられてしまうという感があり、今後も457をめぐる与野党のやり取りに関しては目が離せません。

## <今月の注目記事その2>

**ALP crusader on foreign workers Tony Sheldon puts staff on 457s**(オーストラリア労働党 457ビザ改革推進論者 Tony Sheldon 457ビザでスタッフを雇用)  
2013年4月3日付け The Australian 紙

思わず笑ってしまいましたというのが、筆者だけでなく移民コンサルタント業に携わる人間のリアクションだったのではないのでしょうか。

457ビザを使って外国人労働者を雇うのは「人身売買」だ「奴隷制度」だと、457ビザに関して劇的な改革を声だかに叫んでいたオーストラリア労働党副会長の Sheldon 氏でしたが、ふたを開けたら同氏の労働組合には3人の457ビザ保持者を雇用していたことが報じられました。同氏いわく、オーストラリア国内で他に適した人材が見つからなかったと語っているということですが、痛い腹をつかれたというのが実際のところではないのでしょうか。今後の同氏の発言に対する説得力はこれではなくなってしまいます。移民業界からも、今回の一連の457に対する改正、パッシングは賛同よりも反発の声が多いようですので、この記事には前述したように「思わず笑ってしまう」ということになるようです。

その他にも南オーストラリア州とタスマニア州においては労働党自体が457ビザ保持者を一番多く雇用する雇用主であったことも報道されてしまいました。ますます現政府の立場がなくなるという感じです。

どちらにしても、457ビザに関しては今後も何かと話題を集めることとなりそうです。

## <今月のジョーク その1>

喫茶店に行ったら向かいのテーブルに黒人が座っていたんだけど、コーヒー注文するときに「ブラック」って言ったらその黒人がこっちを睨んできた。  
で、コーヒーが運ばれてきたから飲んでみたら妙に濃くて、「にがっ！」って言ったら殴りかかってきて大変だったよ。  
(ジョーク集より)

## <今月の名言>

「日本人は均一性を欲する。大多数がやっていることが神聖であり、同時に脅迫である。」 (司馬遼太郎)

「機会には二種ある。求めずに訪れる機会と我々の作る機会とである。世間でふつうにいう機会は前者である。しかし真の機会は、時勢に応じ理にかなって我々の行動するときに訪れるものである。大事なときには、機会は我々が作りださなければならない」 (西郷隆盛)

「生き方には二通りしかありません。奇跡はどこにもないという生き方と、すべてが奇跡だという生き方です。」 (by アインシュタイン)

## <今月のジョーク その2>

ある島に食人族の親子がいた。  
息子に食人族としての技能を教えきるころには、他の島民は食べつくしていた。  
ある日親子は海岸に若い女性が標着しているのを発見した。  
息子は喜んでこういった。  
「やったねパパ！今日は若い女性が食べられるね！」  
ところが父親は「いや、今日のご飯はママだな」  
(ジョーク集より)

## <今月のジョーク その3>

ある町に住む女性が子供を生んだ。いろいろな方面からお知らせがくる。  
厚生省「あなたの加入している健康保険組合から20万円ほど手当がでますよ」  
町役場「祝い金として街から10万円もらえます」  
保健所「町内の病院でなら子供の病気は無料で診察できます」  
財務省「この子は生まれた時から700万円借金をしています」  
今の日本の財政のような。  
(ジョーク集より)

## <今月のなぞかけ>

御題は「WBC」でした。今月の秀逸作品はKさんからいただいたこちらの作品です。

**「WBC」とかけて、防犯とときます。その心はジュウトウ(銃刀・重盗)には気をつける必要があります。**

——>そうでしたね、あの準決勝での中途半端なダブルスチールは痛かったですね。

Kさんには豪華な(?)景品を進呈いたします。

さて、来月の御題は「ギラード首相」です。皆様からの座布団を差し上げたいような作品をお待ちしております。



このかわら版、またはビザに関する質問、お問い合わせは、こちらまでお気軽に！

**ALC ビザコンサルタント**

QLD 州以外の方にも、ご利用しやすくなりました！

ゴールドコースト事務所 住所: Suite7, 155 Varsity Parade Varsity Lakes QLD 4227  
シドニー事務所 住所: 24 Lewis Way Newington NSW 2127

電話: 1300 365 811, +61-7-5630-6505, Fax: +61-7-3319-6131 (担当: 関)

E mail : [info@alcvisa.com](mailto:info@alcvisa.com) Website : [www.alcvisa.com](http://www.alcvisa.com)

東京事務所 (担当: 生田・松本)

〒170-0013  
東京都豊島区東池袋  
4-25-12 池袋今泉ビル 6F

電話: +81-3-3985-6003

Fax: +81-3-3985-6009